

# 相談支援センター通信

令和8年9月30日号

## 令和8年度の相談支援センターの活動について

八戸盲学校と八戸聾学校が協働で運営する相談支援センターは、今年で12年目を迎えました。これまで多くの皆様との出会いやつながりに支えられながら、教育相談や地域支援に取り組んで参りました。日頃より本センターの活動にご理解とご協力をいただいております皆様に、心より感謝申し上げます。本号では、「教育相談」「地域連携」「地域支援」の3つの取り組みを中心に、今年度前期の活動についてご紹介いたします。

### ① 教育 相 談

相談支援係では、見え方や聞こえ方、ことばの発達などに関する相談をお受けしています。

主な取り組みは次のとおりです。

- ① 来校による個別教育相談
- ② サテライト教室の運営  
(三戸地区・上十三地区)
- ③ 八戸市の保健事業  
(1歳6か月児健康診査) への協力
- ④ 幼稚園・保育所・学校等への訪問相談  
や助言

個別相談には、ご本人やご家族のほか、保育所や幼稚園、学校で指導にあたる先生方にもご利用いただいています。本センターへの来談の他、相談を継続されている方に関しては、お電話による相談にも対応しております。また、相談対象となる方の年齢は0歳のお子さんから成人の方まで幅広く、一人一人の状況に応じた支援を行っています。「ちょっと気になるな」「相談してみようかな」と感じたときは、お気軽にご相談ください。

相談支援センター



サテライト教室



集団教育相談「ひよこルーム」



### ② 地 域 連 携

当センターは、三八地区特別支援連携協議会事務局主管校として、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒の自立や社会参加に向け、地域の一貫した支援体制の充実を図るため、医療、福祉、保健、教育等の機関との連携を推進しています。

現在46機関が参加し、年に2回の協議会を開催し、情報提供や研修会等を行っています。



第1回三八地区特別支援連携協議会「つながる・話す・支え合う 連携の『はじめての一步』」グループ協議でそれぞれの立場から意見を述べ合う参加者

今年度の第1回三八地区特別支援連携協議会は、6月22日(月)八戸市総合保健センターで開催されました。「つながる・話す・支え合う 連携の『はじめての一步』」と題し、機関担当者によるグループ協議を行いました。業務上の悩みや課題について話し合うことを通して、参加者同士が互いの立場や役割について理解を深めることができました。また、「困ったときに相談できる顔の見える関係づくり」の第一歩となる有意義な機会となりました。

地域支援係では、学校見学や研修会の開催、ゲストティーチャー等の活動を通し、見えにくさや聞こえにくさに関する理解・啓発活動を行っています。

### 研修会の開催及び講師・ ゲストティーチャーなど

- 「きこえについて」校内研修講師
  - ・八戸市立八戸小学校 八戸市立三条小学校
  - 聴覚に関する基礎知識、補聴器や集団補聴援助システムの活用等について説明しました。
- 「アイマスクガイド体験」講師
  - ・六戸町立義務教育学校六戸学園4年生
  - アイマスクを着用しての手引きによる階段の上り下りを体験したり、点字盤を使って点字を書いたりする活動を行いました。
- 「三八上北地区難聴学級・八戸聾学校情報交換会」
  - 難聴学級を担当している先生方の現状や課題について情報交換を行いました。セルフアドボカシーが話題になりました。
- 「まちたんけん」(生活科) 講師
  - ・柏崎小学校2年生
  - 本校の施設設備について紹介したり、質問に答えたりしました。

視覚障がいや聴覚障がいについて、体験を通して理解を深める機会として、「こども学習会」を8月6日に開催しました。

午前は小学生の部、午後は中・高生の部を行いました。内容は、①本校の概要について ②見えにくさの体験 ③聞こえにくさの体験 ④校内見学 です。



手話で挨拶に取り組んでいる様子(上)  
パーキンスブレイラーを使って点字を書く様子(右)



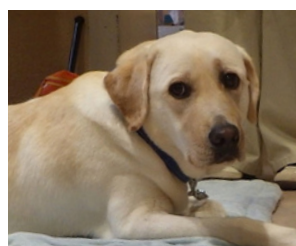
#### 《参加者の感想》

- ・私たちの学校とちがって、チャイムがパトライトになっていました。きんきゅうの時のパトライトがあることが分かりました。(小5)
- ・パーキンスブレイラーで点字をうったところが楽しかったです。(小3)
- ・校内を見学してみて、掲示物などから楽しそうな学校生活の様子が感じられ、盲学校や聾学校のイメージが変わりました。(高3)
- ・まずは「知ること」だと思いました。体験してみないと気持ちの理解は難しいし、知った気になってはいけないと思いました。今回の経験を将来に生かしたいと思います。(高3)

### 愛・Eyeライブラリーinはちのへ

8月29日(土) ショッピングセンターラピアを会場に、「愛・Eyeライブラリーinはちのへ」を開催しました。このイベントは、地域の方々に盲学校を知っていただき、視覚障がいに関する理解・啓発を図ることを目的に、毎年開催しています。

関係各機関のご協力のもと、盲導犬との歩行体験や白杖体験、あん摩マッサージの体験、また、点字体験や障がい者スポーツ体験、見え方で困っている方々への支援として、最新の視覚補助具の紹介をさせていただきました。ご協力いただきました皆様、また、ご来場いただきました皆様、大変ありがとうございました。



あん摩マッサージ  
体験コーナー  
(下)  
アイマスクを着用  
しての白杖体験  
(左上)  
盲導犬のパティ  
(左下)

